

令和元年～3年度 由布市教育研究協議会指定研究 公開研究発表会 由布市立庄内中学校

「知識の概念化」の実践

11月12日は、由布市立庄内中学校で行われた、由布市教育研究協議会指定公開研究発表会に参加しました。本校では、令和元年度より『深い学び』を実現する学習活動の在り方～『知識の構造』をもとにした学習場面の設定、『問い』と『対話』の工夫を通して～』を研究主題として、学習指導要領にも示されている「知識の概念化」に関する研究をすすめてきました。

本研究の素晴らしいことは、「深い学び」の中の「知識の構造」の理論研究を深め、生徒の実態や実践を通して庄内中アレンジ版の「知識の構造」を作成し、→日々の実践に活用していることです。

本校では、生徒が深い学びを行うために、生徒が追求したくなるような適度の難易度のある学習課題の設定し、その課題に対して「自己内対話」と「他者との対話」の場を保障し、ふりかえりでは、本時や本単元で生徒自身が「何を学んだか。何ができるようになったか」等、自分の言葉でまとめています。

このような、実践的な研究は教職員だけでなく生徒達にも理解しやすく、公開された数学（比例と反比例）や保健体育（バレーボール）の提案授業では、生徒達がそれぞれ対話を通して深い学びに迫っていました。

本研究を進めてこられた由布市立庄内中学校首藤校長先生はじめ教職員の皆様のご努力に感謝するとともに、今後は、由布市内のみならず管内の小・中学校においても本研究発表会の実践を参考にされ、多くの教室において「わかった」・「できた」という声が響き合う授業が実現できることを期待します。ありがとうございました。

「知識の構造*」

※「知識の構造（田村学氏）」をもとに、庄内中独自のアレンジを加えたもの。

図	例文（具体例）
①-1 情報の統合 	○○だって、○○だって、～だ（宣言的）。 【共通点を見つけて概念をまとめる】 【例1】人間だって猫だって喜怒哀楽がある。 【例2】ミニトマトもキュウリも花が咲いたところに実がなる。
①-2 中心概念 	～だ。だって、○○だし、○○だし、…。 【中心概念から知識を繋げて広げる】 【例1】友だちは素晴らしい。だって、喜びは2倍になるし、悲しみは半分になるし…。 【例2】生命には親子のつながりがある。人間も～その緒で繋がっているし、大豆もきやの中で枝と繋がって栄養をもらっている。
②パターン型（技の再現） 	技のポイントは、①～、②～、③～…。 【技のポイントを押さえながら自然に身につける】 ※身体の動きを伴う場合が多い 【例1】跳び箱のポイントは、①両足踏切、②手の付き方、③空中姿勢と体重移動、④着地 【例2】打楽器演奏のポイントは、①姿勢、②グリップ、③ポジションとスティックの軌道、④脱力 【例3】筆算の割り算のポイントは、①立てる、②かける、③ひく
③知識の汎化 	この場面でも～のやり方（考え方）が使えるな【一般化したり、法則化したりして、応用させる】 【例1】この場面でも、面積公式がわかっている既習の形になるように、変形したり、分割したり、形を補ったりする方法が使えそう。 【例2】美術作品の鑑賞文の書き方で、音楽作品の鑑賞文も書けそうだ。
④目的や価値、手応え 	この活動を行うことは社会的にも価値がある この活動を終えて、手応えを感じた 【知識を目的や価値と結びつけると、人生や社会に生かせる】【知識と手応えが結びつくこと、またいつでもそのようにしてみようとする】 【例1】私たちがオレンジプランで学んだことは、高齢化が進む由布市において、若い世代から認知症の理解を進め、地域で支えることの大切さを広げる意味で価値のあることだ。同級生が道で困っている地域のお年寄りに声をかけ、家族のもとに帰れるきっかけとなったことは、その学習の成果の一つだと思う。

知識技能

②手続的な知識が繋がるタイプ

思考・判断・表現

学びに向かう力・人間性等

<対話の基本表>

クローズド・クエスチョン	1問1答完結型	それはいつですか？ それはどこですか？ それは何ですか？ それは誰ですか？
オープン・クエスチョン	具体化 〔言い換え〕	たとえば、どういうことですか？ たとえば、それは○○ですか？
	抽象化 〔言い換え〕	つまり、どういうことですか？ つまり、○○ということですか？
理由や根拠を尋ねる	理由を尋ねる	なぜ、そう言えるのですか？
	理由の裏付け	本当に、そう言えるのですか？
思いや考えをきく	思い・考え	そのとき、どう思いましたか？ ○○について、どのように考えますか？
	価値付けをきく	あなたにとって、○○とは何ですか？



NO.498 2021年11月 由布市立庄内中学校

自と他と対話

自分と対話をする。友達と対話をする。そしてまた、自分と対話をする。対話を繰り返すことで、考えが深くなる。



NO.499 2021年11月 由布市立庄内中学校

学ぶ姿から学ぶ

学び続ける教師の姿から、子ども達も学ぶ。



NO.497 2021年11月 由布市立庄内中学校

協働する動き

受け止める。つなぐ。攻撃する。答えが予測できない時代、先をよみ、動くことは大切だ。



NO.496 2021年11月 由布市立庄内中学校

生き生きと学ぶ

身を乗り出して学ぶのは、この学習に価値を感じ、自分の役に立つと思っているから。



NO.498 2021年11月 由布市立庄内中学校

良さを引き出す

対話をするのは、相手の良さを引き出すため。質問をするのは、相手をもっと知りたいから。